

改訂J-SOX

対応実務

WEBセミナー

6/7
Fri.

グループ横断対応で経営リスクを大幅低減する方法

13:30-14:45

2024年4月1日以後の開始事業年度にて適用される“改訂J-SOX”。内部統制の実効性向上のための改訂であり、リスクアプローチの視点が強調されました。特に質的重要性が高い海外子会社と変化の激しいITへの対応は急務です。改訂J-SOXの内容と対応のポイントとは？グループ横断で対応することで経営リスクを低減させる方法は？企業経営支援のプロフェッショナル、グローウィン・パートナーズ大沼氏が解説。

グローウィン・パートナーズ
Accounting Tech 1部 マネージャー
公認会計士

大沼 善次郎氏



改訂J-SOXの内容とポイント

強調されたリスクアプローチ、対応のポイントは？



グループ横断で求められる対応

日本本社主導でどのように進めるべきか？



海外子会社とIT対応はリスク高

実務上課題になるのはこの2つ。具体的対応とは？



お申込み

※右の二次元コードからもお申し込みいただけます。

<https://www.obc.co.jp/240607>



お申込み ※右の二次元コードからもお申込みいただけます。

<https://www.obc.co.jp/240607>



改訂J-SOX対応実務

ーグループ横断対応で
経営リスクを大幅低減する方法ー

(1) 改訂J-SOXの内容とポイント

- ・改訂のポイント：リスクアプローチへの変革
- ・減少しない不正案件と訂正内部統制報告書
- ・不正事案・セキュリティ発生時の企業への影響と対応コスト

(2) 改訂J-SOXで求められるリスクアプローチへの対応

- ・求められるグループ横断的なリスク評価と可視化
- ・親会社主導のルールセットと3線ライン

(3) 実務上の対応事例

- ・海外子会社のJ-SOX導入事例
- ・ITリスクへの対応
- ・全社リスクマネジメント（改訂J-SOXへの対応案）

Q&A

ご参加の方のご質問にお答えいたします。ご質問はお申し込み時のアンケートまたはZoomのQ&Aよりお願いいたします。
※内容やお時間の都合により、すべてのご質問にお答えできない可能性があります。ご了承ください。

グローウィン・パートナーズ株式会社

Accounting Tech 1部 マネージャー／公認会計士

大沼 善次郎氏

有限責任監査法人トーマツにて、シニアマネージャーとして、複数のIFRSを適用しているグローバル企業に対する監査責任者を担当するとともに、テクノロジー企業を中心に、IFRS導入やオペレーションの改善業務といったアドバイザー業務の現場責任者を歴任。あわせて、IFRSや日本の新収益認識基準等について、社内・社外向けのセミナー講師等を担当。当社入社後、IPO支援業務や、経理業務の高度化に向けた標準化支援といったBPR業務や、ERPシステム導入支援、BPOサービスといった数多くの案件を担当するとともに、ROIC導入に関するサービスの開発や、複数の執筆活動等に従事。



企業の持続的な成長を支える基盤となる
効果的な内部統制の導入を支援



企業を支える経営参謀の
プロフェッショナルチーム
グローウィン・パートナーズ

▶ 詳細はこちら

【Webセミナー】改訂J-SOX対応実務ーグループ横断対応で経営リスクを大幅低減する方法ー

日時	2024年6月7日（金） 13:30～14:45（開演15分前からアクセス可）
参加方法	Zoom、参加費無料・事前登録制
対象	国内外にグループ企業を持つ日本親会社の経営層・海外事業部門・経営企画部門・経理部門 等
定員	500名
共催	グローウィン・パートナーズ株式会社／宝印刷株式会社／株式会社サイマル・インターナショナル／株式会社東京海上日動パートナーズTOKIO／株式会社オービックビジネスコンサルタント
お問い合わせ	株式会社オービックビジネスコンサルタント 企業成長支援室 坂本・本澤 mail: obc-as@obc.co.jp

- ※ 講師・共催企業と同業の方、個人の方はお申込みをお断りする場合がございます。
- ※ 講師・講演内容は予告なく変更になる可能性があります。
- ※ 録画、録音、撮影については固くお断りさせていただきます。